

令和3年度

決算報告書

(第15期事業年度)



自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

北海道公立大学法人 札幌医科大学

区 分	予算額	決算額	差額(決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,831	6,831	—	
施設整備費補助金	772	763	△ 9	(注1)
自己収入	30,384	31,775	1,391	
授業料及び入学検定料収入	815	797	△ 18	(注2)
附属病院収入	27,217	25,598	△ 1,619	(注3)
雑収入	2,352	5,380	3,028	(注4)
受託研究等収入及び寄附金収入等	997	1,072	75	(注5)
長期借入金収入	533	533	—	
繰越積立金取崩	1,070	1,056	△ 14	(注6)
計	40,587	42,029	1,442	
支出				
業務費	37,722	37,075	△ 647	
教育研究経費	1,966	1,929	△ 37	(注7)
診療経費	17,730	18,253	523	(注8)
人件費	17,032	16,127	△ 905	(注9)
一般管理費	994	766	△ 228	(注10)
施設整備費	1,151	1,300	149	(注11)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	798	823	25	(注12)
長期借入金償還金	916	639	△ 277	(注13)
計	40,587	39,837	△ 750	
収入-支出	—	2,193	2,193	

※各項目の金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

(注1) 入札結果に基づく契約確定額の減等により、予算額に比して決算額が9百万円減少しました。

(注2) 大学院在籍者数の減に伴う授業料収入の減等により、予算額に比して決算額が18百万円減少しました。

(注3) 入院患者減少等により、予算額に比して決算額が1,619百万円減少しました。

(注4) 期中における補助金の獲得等により、予算額に比して決算額が3,028百万円増加しました。

(注5) 寄附金及び受託研究の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が75百万円増加しました。

(注6) 一部事業について、繰越積立金を取崩さなかったため、予算額に比して決算額が14百万円減少しました。

(注7) 各種経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が37百万円減少しました。

(注8) 注4に示した理由等により、予算額に比して決算額が523百万円増加しました。

(注9) 教職員人件費や退職手当所要額の減により、予算額に比して決算額が905百万円減少しました。

(注10) 大学移設業務経費の減により、予算額に比して決算額が228百万円減少しました。

(注11) 大学移設業務に伴う備品の購入等により、予算額に比して決算額が149百万円増加しました。

(注12) 注5に示した理由等により、予算額に比して決算額25百万円増加しました。

(注13) 北海道との協議による償還の方法、時期の見直し等により、予算額に比して決算額が277百万円減少しました。